

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 わくわくかん

1 事業の成果

減額予算での開始でしたが、各事業所間の協力で、精神障がいの方への生活、就労支援を実施し、翌年度に繰越、継続することができました。区の委託事業である就労支援センターの年間新規登録者は、103人と過去最多を更新しました。また、配食サービスへの都からの指導、コンサルタントの支援は福祉と商売としての側面を考える良い機会となりました。尚、通所系福祉サービスの第3者評価の年でもあり、各事業にとって大切にしなければならないことを再確認することができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【124,124】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 障害者福祉発展のための研究研修事業	【共同連】 ・セミナーや全国大会、全国会議、ウェブによる事務局会議の参加により、国内外の社会的事業所の実現や協同組合の活用による障がい者福祉の実践を学ぶ	5月 9月 10月 3月	・赤羽会館 ・名古屋市	20名 (7名)	海外・日本の障がい者関係者	約600名	666
(2) 障害者の就労に関する相談及び支援事業	【就労支援センター北】 ・東京都北区受託事業 北区在住、在勤の主に精神障がいの方への就労、生活支援	年間	・赤羽事務所 ・関係事務所	3名 (3名)	障がい者関係者	登録者930名	18,005
	【都精民協・事業所の会等】 ・主に精神障がいの方の就労に関わる当事者等の会の支援	年間	・法人事務所 ・関係事務所	3名	精神障がい当事者・関係者	約25名	5
(3) 障害者家族の相談及び支援活動	【家族懇談会】 ・家族も障がい当事者の応援をするための学習会と相談会の実施	年間	・法人事務所	3名	精神障がい者家族	約10名	15
(4) 障害者理解のための啓発啓蒙事業	【当事者講師等派遣】 ・社会福祉協議会、作業療法士専門学校、看護学校講義等にて実施	年間	・各学校等	3名 (1名)	福祉看護関係者	約280名	0
	【実習受入】 ・看護、福祉専門学校、大学の学生の調査、実習受入れ	年間	・法人事務所	4名	福祉、看護学生等	約22名	0
	【広報誌等の発行】 ・障害理解等のため、広報誌やホームページにて活動を広報	年間	・法人事務所	3名 (1名)	地域住民及び障がい当事者等	約200名	100

(5) 高齢の地域生活に関する相談、介助及び支援事業	【お互いさまネットワーク】 ・食配事業に関する認知症の方の見守り支援	年間	・法人事務所	4名 (16名)	地域の高齢の方	約30名	0
(6) 地域協力者育成並びに地域活性化に関する事業	【ボランティア活動】 ・地域とのかかわり推進のため花と緑のボランティア活動等推進	年間	・赤羽駅前 ・児童公園	2名	知的・精神障がいの方	22名	11
(7) 障害福祉サービス事業	【就労継続支援(A)事業】 ・障がい者と共に働く場 ・高齢者等への配食の実施	年間	・法人事務所 ・利用者宅	3名 (11名)	知的・精神障がいの方	利用定員 15名	61,217
	【就労移行支援事業】 ・障がい者の就労を進めるための各種講座、模擬企業、職場実習支援	年間	・法人事務所 ・各実習先	1名 (9名)	精神障がいの方	利用定員 18名	16,640
	【就労定着支援事業】 ・就職後の職場定着支援	年間	・法人事務所 ・勤務先	(3名)	精神障がいの方	5名	841
	【自立訓練事業】 ・障がい者が地域生活を送るための支援	年間	・法人事務所 ・各実習先	2名 (3名)	精神障がいの方	利用定員 22名	14,532
	【共同生活援助事業】 ・知的、精神障がい者の入居による生活体験及び訓練	年間	・法人事務所 ・グループホーム	1名 (3名)	知的・精神障がい者	入居定員 4名	6,504
(8) 医療に関する事業	/						
(9) 一般相談、特 定相談事業	【計画相談支援事業】 ・障害福祉サービス等の利用計画についてのプラン作成	年間	・法人事務所 ・関係機関	1名 (2名)	障がい者	延べ件数 354件	5,588

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)